



# 洗心

村山市立袖崎小学校  
学校だより  
No.17

令和5年12月27日発行

## 子ども達にしっかりと根付く豊かな感性

本校では、学習活動の一環として暗唱詩に取り組みさせています。以前は学年ごとに同じ詩を暗唱していたのですが、昨年度から、子ども達が自分で選んだ詩も取り入れるようにしま

### 冬が来た

高村 光太郎

きっぱりと冬が来た  
八つ手の白い花も消え  
公孫樹の木も箒になった

きりきりともみ込むような冬が来た  
人に嫌がられる冬  
草木に背かれ、虫類に逃げられる冬が来た

### 冬よ

僕に來い、僕に來い  
僕は冬の力、冬は僕の餌食だ

しみとおれ、突き抜け  
火事を出せ、雪でうめろ  
刃物のような冬が来た

### 冬ってやつは

すぎもと れいこ

こんにちとはと  
明るい春が来る  
ヤッホーと  
元気な夏が来て  
おじゃましますと  
おしゃれな秋が来る

ふゆってやつは  
だまってしのびこんで  
むだんで部屋にあがってすわっている  
ずうずうしいやつと思うのだが  
透き通るような目で  
こちらを見るものだから  
出ていってくれともいえずに  
こたつなどをあわてて出して  
迎え入れる  
手間のかかるやつである

### 雑草のうた 鶴岡千代子

せっかく花を 咲かせても  
せっかく葉っぱを 広げても  
ふりむいていく 人はいない  
それでも平気さ みんなして  
むんむん草原 作ってく  
どんなにのどがかわいても  
どんなにほこりをかぶっても  
水など くれる人はいない  
それでも平気さ 上むいて  
のびたいほうだい のびていく  
オオバコ ハコベ ヒメジョオン  
ちゃんと名前が ついてても  
それでも平気さ いつだって

### ある日ある時

黒田 三郎

秋の空が青く美しいという  
ただそれだけで  
何かしらいいことがありそうな気のする  
そんなときはないか  
空高く噴き上げては  
むなしく地に落ちる噴水の水も  
わびしく梢をはなれる1枚の落ち葉さえ  
何かしら喜びに踊っているように見える  
そんなときが

です。理由  
自分で選ぶことによる取り組みへの意欲と主体性を育むことです。左は11月に5・6年生のみなさんが選んだ詩です。「晩秋」や「冬」をテーマにした詩を選んでいきます。そして、子ども達は暗唱できたら、まずお家の人に聞いてもらいサインをもらいます。次に教室で担任の先生の前で暗唱し、最後に校長室で暗唱できたら、晴れて合格ということになります。

です。緊張しながらも、頑張って「合格」シールをもらえたときの喜びようと、表情は何とも言えません。上の詩を暗唱した5・6年生のみなさんに、「この詩の中で、一番好きな言葉や文は？」と聞いたところ、「冬よ僕 に来て、僕に

い 僕は冬の力、冬は僕の餌食だ」「ふゆってやつは」「のびたいほうだい のびていく」「何かしらいいことがありそうな気のする」と答えました。この袖崎の自然の中で生まれ育ち、知らず知らずに育まれている豊かな感性と、自分の考えをしっかりと伝えることができる子ども達に思わず感心しました。と同時に、子ども達が選んだ詩と言葉が持つ素晴らしさを改めて感じたところです。



# 命を守ることの大切さを～子ども救命士講習～

12月6日(水)に、村山市消防本部から、松田 雄大さん、桃谷 和秀さん、滝沢 祐哉さん の3名を講師にして、5・6年生への「子ども救命士講習」が行われました。けがをした時に行う応急手当の仕方や心肺蘇生法、AED の使い方について学びました。修了した児童には「子ども救命士認定証」が贈られました。この学習を生かし、いざという時には、冷静に救急活動ができる大人になってほしいと思います。



## 薬物乱用防止教室の感想

大麻や覚醒剤などの見本を見せてもらい、今まではニュースで見るだけだったけれど、けっこう身近にあるんだなと思ったし、使ってミミズばれになったり、がんばって覚えてきた感じを忘れてしまうのはいやなので、軽い気持ちで始めたりせずに自分の身は自分で守ろうと思いました。

【5年 齊藤 れいさん】

今までは、外国では薬物は合法だと思っていたけど、ちがうということが分かった。薬物を使ったらどうなるかは分からなかったが、脳へのえいきょうがあるし、さらには命を落とす危険があることを知れた。実際に見た薬物を使用した29才の人の手紙を見て、薬物のおそろしさを実感できた。

【6年 能登 勇丞さん】

心に残ったことは、友だちや身近な人から見たこともない薬をもらったら、はっきりと断るという話で、私は「No」というのが苦手なので、もし急に言われたら、「いらない」と言うことが大事だと思いました。タバコが薬物のいぞんの始まりと聞いたので、タバコはそもそも吸わないようにしたいと思いました。

【6年 松田 紗幸さん】

## ようこそ袖崎小へ！ ～1年生企画 秋祭り～

12月13日(水)の3校時に、1年生とふたば袖崎保育園の年長児との交流会が行われました。「どんぐりめいろ」「どんぐりごま」「どんぐりとぼし」「まつぼっくりけんだま」「どんぐりマジック」の5つの出店を開きました。生活科で集めたどんぐりやまつぼっくりを使い、自分たちのアイデアを生かした活動を通して、年長児のみなさんと楽しそうに交流する姿がとても印象的でした。以下に1年生のみなさんの感想を載せます。



ほいくえんの子たちがたのしくあそんでくれてうれしかったです。みんながいっぱいきてくれてうれしかったです。【伊藤 麦さん】

ものをつくったのしかったです。さくらぐみがよるこんでくれてうれしかったです。【森 海登さん】

あきまつりのじゅんぴをがんばれたのがうれしかったです。おみせに人がいっぱいきてうれしかったです。【八鍬 佳楓さん】

コツをおしえることができた。たくさんおみせにきてくれたからうれしかった。【佐藤 蓮さん】

うれしかったことはたのしんでもらえたことです。どんぐりめいろをがんばりました。

【菅原 岳さん】

がんばったことは、みんながどんぐりとぼしたときに、まとをたてることです。【平山 琴那さん】